

ぼくのノート

⑦9 未来からの問い

「十三年前のあの日、あなたはどこで何をしていましたか」

誰もが明確に記憶し、語り部のように話す人もいる。その前の年の記憶は曖昧でも、日常の中にいたことは確かだ。

いま高校生の間で、あの時の記憶がはっきり分かれているらしい。当時、三歳か四歳かでの記憶能力の違いが現れているという。

原発事故の過酷性は、その爆発の威力ではなく、放散された放射能の測り知れない脅威であった。あらゆる生命を傷つけ、人の心をも蝕んでいく見えない狂気。事故原発からの海洋汚染は、今後三十年は続けていくと恥ずかしげもなく公言されている。

事故の記憶がない中でも、進んでいく地球環境の汚染。未来からの問いに、今を生きる者たちはどう答えられるだろうか。「三十年前、あなたはどこで何をしていましたか」。



認定NPO法人 いわき放射能市民測定室

たらちねクリニック

院長 藤田 操

〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3階

Tel.0246-38-8031 診療科目 内科・小児科／診療時間 午前9時～12時・午後2時～5時(受付は30分前)／土・日・祝日休診